

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 町立指江図書館 / 電話 0996(88)6500



パットとブック 算数で脳トレ!  
加賀城 匡貴 著

身近なものをテーマにした問題で、友達と一緒に楽しむことができる、新感覚の脳トレ本です。4教科あります。



くまごやまねこ  
湯本 香樹実 著

ひとつの命の終わりは、大きな悲しみを生みます。大切な人との別れは、誰にとっても悲しいもの。でも、その悲しみを乗り越えることによって、楽しかった思い出にひたれるのだと思います。誰もが経験する「大切な人との別れ」をテーマにした絵本です。

## 町立鷹巣図書館 / 電話 0996(86)1111

# 長島文芸

### 明神俳句会

寒風や拍子木に切るこつぱいも 二階堂妙子  
洗い置く根物業物も年用意 迫口 君代  
寒椿篤姫凛と紅を引く 筑前 初市  
歩くこと覚えし孫やクリスマス 山崎加代子  
冬満月足取り軽く万歩計 大堂 早苗  
竹林に籠りて咲きし寒椿 関 佳代美

### 長島短歌会

咲き満ちる山茶花に來て花散らす番の目白の嘯り 浜田美代子  
を聞く 秋更けし宿の足湯に娘と並ぶ霧島山麓湯の香流れ 浜畑 松枝  
御仏の絆もとめて行く我に富士の霊峰機窓より見 林 ヒロ  
る 岸近き巾着船の漁火に部屋の明るし眩きまでに 本田 幸子  
西日射す部屋に貼りたる世界地図夕映えのなかひと時眺む 町田キクエ  
夫の忌に切りて供へん水仙の白き蕾が膨らみてを 松元 睦子  
り 木枯しに銀杏の裸木震えぬて残り葉一枚我が肩に 吉田 映子  
散る 岬山めぐる辺りに白波が砕け散るとき寒風しみる 岩下 ち江  
堤防の灯に映りつつ帰り来るフェリーしらず島 岩下 房代  
の港に 法要に集ひし同胞みな老ひて身の痛み告げ終日終 梶平 頼子  
はる

分婉の間近き若牛床替ゆる我に纏はり頻りに背を舐む 米尾 和子  
庭隅にひと際高く虫鳴きぬ曆は大雪寒強き宵 中山タマエ

### 創生短歌会

落したる玉子が床に崩れけりやつと自由を得たる 竹之内重信  
如くに 來て今日は椎茸の駒共に打つ娘夫婦とその父母と 宮元 司  
帰らむとするを待たせて大根と新米少しさげて出 石原百合子  
で来ぬ 鶏小屋の餌取りおりし寒すずめ巧みに金網くぐり 野村 益信  
て逃る 間違えし分だけ廻り道となり廻り道にも草の花咲く 大塚 洋子  
「良い所にお住まいですね」街人の來たりて言えり口の先にて 高橋 正信  
寒に入り玉と巻きたる白菜の根元ザクツと鎌の刃が斬る 村上 義彦

### 一般作品

俳句 「城ヶ島」  
白秋の碑は帆の形冬鷗 川添 行秋  
天草や天空海濶初鴉 笹元 政美  
寒の鰯割くや俎はみ出す尾 桐野 眞実

### 短歌

あと五年生きませうよと言ひ乍ら妻沸かし飲む中将湯 鶯出 成人  
軽鴨は川西に燃ゆる夕焼けを天使の如くさかのぼり行く 中仮屋辰子